



JCニュース News

本誌
 ～心する長崎を創心する
 大きな原動力のために～
 Junior Chamber
 International
 NAGASAKI
 2018

2018 11
 Vol.741

創 立／昭和27年12月1日
 承 認／昭和28年2月7日
 認証番号／36番
 理 事 長／光富 英治
 会 員 数／147名
 編 集／一般社団法人 長崎青年会議所 広報委員会

JCI  Junior Chamber International NAGASAKI
 一般社団法人 長崎青年会議所

事 務 局／〒850-0874 長崎市魚の町3番21号
 (マリンハイツ長崎 202号)
 TEL 095-825-2709 FAX 095-822-5399
 E-mail office@nagasaki-jc.jp
<http://nagasaki-jc.jp/>



Webサイトにアクセスできます

TOP NEWS

理事長挨拶

事業報告
 公益社団法人日本青年会議所
 第67回全国大会宮崎大会

公益社団法人日本青年会議所 九州地区 長崎ブロック協議会
 2019年度出向役員予定者 紹介

- 10月会員室担当例会
- 成長したい人、来たれ！～起こそう「奇跡」～ 事業報告
- 卒業予定者インタビュー
- 事業告知 SANTA RUN IN NAGASAKI 2018
- 65年をプレイバック「トップアスリートに学ぶ青少年育成事業」
- 事業告知 第66年度新入会員フォローアップセミナー
- じゃがいも倶楽部 10月例会



理事長挨拶

一般社団法人長崎青年会議所

第66代理事長

光 富 英 治



11月になりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。これを書いているのは、10月30日〜11月3日において開催された世界会議、インドのゴアという都市からの飛行機の中です。ゴアから長崎までの移動時間が約30時間と、時間がたっぷりあるので、非常に濃密だったこの旅を振り返りながら今回はこの「国際的機會」について書きたいと思えます。

皆様ももちろんご存知だと思いますが、このJCIという団体は世界組織であります。世界約120カ国にあり、総会員数は16万名にのぼります。その中で最大のメンバー数を有しているのがJCI JAPAN（約3万6千名）であり、この日本の協力なしに今日のJCIの活動は語ることができないとまでいわれています。しかし近年、急激にメンバー数を拡大しているのが今回、世界会議が開催されたJCI INDIAであり、その会員数は約2万2千名です。確かに、近年急激な経済的発展を遂げている国であり、その人口においては10億人を超え、まだまだ増え続けています。しかしその反面、今回ゴアという地方都市を見てきて、まだまだ途上国の一面も見えてきました。逆にいえば、まだまだJCIとして運動の余地が多くあるともいえます。この世界会議においては、来年のJCIの役員が決定し、次年度会頭の演説があったり、新たなJCIへの加盟国の承認があります。今回開催された総会IIにおきま

た。JCI Creedのもと、地域や諸国、更には世界全体の平和を目指すべく、新たな大きな一歩といえます。このように、世界にもっとJCIを広めべく運動を展開しているのがAPDCというJCIの一つの委員会であり、その多くが日本人が中心となって各国を飛び回っております。ちなみに、今回の総会に出席してなかったことですが、メンバーと同じようにNOMにも正式加盟の前に仮加盟期間があり、会費の未納によって正式加盟を取り下げられた国もありました。その他にも多くのファンクションがあり、世界を体感できる有意義なプログラムとなっておりますので、是非一度参加していただきたいと思えます。又、「国際的機會」はこの

私の履歴書 ⑦

光 富 英 治

2007年の冬、長崎に帰郷する。前半にも書いたが、家業である「はくしか」を継ぎ、まずは銅座店にて勤務することとなる。飲食店のバイトとしてキッチンで3か月ほどやったことがあったが、ホールの仕事はやったことがなかった。当時の従業員は、板前1人にホールが2人と非常に少なく、売上もピーク時の半分くらいであった。これではどうしようもないと思い、とにかくお店に出なんでも率先して行い、分からなところは他の従業員の見よう見まねでなんでもやった。しかし、昔ながらの小上がりの古い雰囲気がお客様の入りづらさに繋がっていると感じ、それならいつそのこと改装してしまおうと、社長に直談判し、何とか了承を得ることができたが、与えられた予算はわずか600万円であった。前

ような諸大会への参加だけでなく、国際アカデミーへの参加があります。国際アカデミーとは、約1週間に渡って海外のディレイトと、JCIプログラムも様々なリーダーシップ研修を受ける事業です。日本はもろろんのこと、海外からは次期会頭などが参加する、非常にエキサイティングなセミナーです。1週間という長丁場ではありますが、JCIのスケールメントを非常に体感できる機会です。機会があれば是非参加していただきたいと思えます。

り、多くの情報が錯綜し皆様には大変ご迷惑をお掛け致しました。しかしながら、スポンサーJCIの宮崎JCIが長い時間をかけてメンバー一丸となって設えた大会で、又、急な変更にも柔軟に対応していたのだいた渉外委員会のメンバーの皆様には本当に感謝しております。本当にありがとうございます。

今月は、新入会員が頑張っております。フォロアップセミナーや、昨年から始まりました社会貢献を目的としたサントランが行われます。メンバー全員で参加し、長崎JCIの原動力を更に高めて参りましょう。

の会社では、飲食店の施工費が大体1500〜2000万円であったのに比べれば非常に予算が少なかった。だが、前の職歴の経験を生かして、何とか予算内でやりくりすることができ、今のスタイルでリニューアルオープンすることができた。離れていったお客様も確かにいたが、それ以上に幅広い年齢層の新たなお客様の獲得に繋げることができた。又、料理も大衆割烹から比較的モダンな和食のパリエーションを増やしたり、コーズ料理を充実させたりすることで、多くの団体のお客様の獲得にも繋がった。夜は店舗にて目まぐるしく働く一方、昼はやったこともなかった経理について一から独学で勉強し、ある程度の事務作業はこなせるようになった。こうやって、毎日毎日仕事をしていたある日、町内活動をもに行っていた同級生の吉田宗由君から「JCIについて団体のあるとけど入らん？」というお誘いをいただいた。具体的に何をやっているか分からなかつ

たが、知り合いも増えそうで仕事にも繋がるかなと思ひ、両親に相談しすぐに入会を決めた。そして、2009年、第57年度に正式入会。当時の同期は16人で、もう一人の紹介者であった有川政孝先輩が委員長であった渉外委員会に配属された。事前にJCIはまちづくり団体と聞いていたので、イベントをしたりするのかなとも思っていたのだが、配属されたのは渉外委員会。各種大会のアテンドを行ったり、LOMナイトの企画をしたりしていたが、まだ店舗に立って現場の仕事をしていたので、なかなか参加することができなかった。ちなみに、フォロアップセミナーのときもほとんど参加できず、当日だけ参加したくらいである。そして、ようやくJCIにも慣れできた9月のある日、お店に出仕事をしていたら山下剛先輩から電話がかかってきた。1回もお話ししたことがなくて、お店の予約かなと思っていたら、「是非来年うちの委員会（JCI交流活性化

委員会）で運営幹事をしてもらえない？」といわれ、両親に相談し、自分ができるのであれば是非」と答えてしまふ。今振り返ると、これが自分のJCI活動における一つの分岐点ではないかと思う。まだその頃は、多くのベテランの先輩方がいらっしやる中で、運営幹事として多くのマナーやJCIのしきたりの的なものなど多くのことを学び、様々な経験をさせていただいた。又、同じ委員会として立岩直樹先輩が長崎プロックに委員長として出向されていて、なぜかその運営幹事も引き受けてしまった。ダブル運営幹事として非常に大変であったが、本当に貴重な経験をすることができ、有意義であった。このように入会2年目にして大変な経験であったが、これから今後のJCI生活を左右する過酷な「修練」がまだまだ待ち構えているのであった。

10月会員室担当例会「充実したJCライフを送るために」



会員開発交流委員会 委員長
当麻 葵 君

去る10月10日(水)一般社団法人長崎青年会議所10月会員室担当例会「充実したJCライフを送るために」を開催致しました。私が尊敬している、武藤剛先輩、中村吉治先輩、小西貴之先輩にお越しいただき、先輩方への入会当時や事業を行うまでの再現映像を上映しながら、座談会を行いました。先輩方にはJC活動を行ってきたことで得たものやJCのメリット、先輩方から現役会員に望むことなど、熱く想いがこもったお話をしていただくことができ、正会員の皆様には、今まで以上にJCっていいな、頑張ろうかなと改めてJCの魅力を感じていただけたと思います。例会後の懇親会では各委員会メンバーが新入会員を連れて来ていただき、先輩方と懇親を深めることができました。正会員の皆様、ご協力いただきありがとうございました。



成長したい人、来たれ！～起こそう「奇跡」～



公益社団法人日本青年会議所
九州地区長崎ブロック協議会
次世代教育確立委員会 委員長
鮎川 愛 君

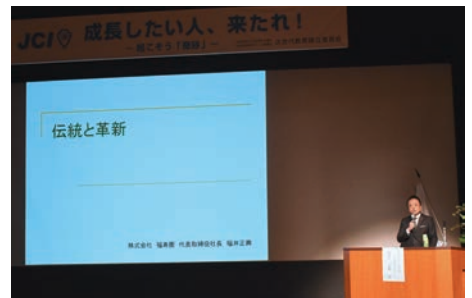
去る10月26日(金)メルカつきまちにおきまして、「成長したい人、来たれ！～起こそう「奇跡」～」を開催致しました。当日は、県内7つの青年会議所各地より多くのメンバーにご参加いただき、中でも長崎JCのメンバーには、本当に多数のご参加をいただきました。心より御礼申し上げます。

講師に、株式会社福寿園の代表取締役であり、2011年度に公益社団法人日本青年会議所第60代会頭を務められた福井正興先輩をお迎えして、JC活動・運動から得られる経験や知識をどのように社業や地域社会に還元していくか、というテーマでご講演をいただきました。

講演では、入会当初はJC活動・運動に積極的ではなかったこと、それが人との出会いを通じて自身が変わり、会頭を務められるまでに変わったことをお話いただきましたが、参加していただいた皆様にはご自身と置き換えながら聞いていただけたのではないかと思います。皆様のこれからのJC活動・運動の更なる邁進に繋がれば幸いです。

本年度長崎ブロック協議会の事業は全て実施されましたが、次年度も長崎ブロック協議会の活動・運動にご参画いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

最後に、本年度、次世代教育確立委員会に出向いただいたメンバーの皆様、本当にありがとうございました。






宮崎大会

公益社団法人日本青年会議所 第67回全国大会



渉外委員会 拡大幹事
田崎 大輔 君

去る10月4日(木)～7日(日)までの4日間に渡り、第67回全国大会宮崎大会が執り行われました。

今回の全国大会では、台風25号の影響でフォーラム・卒業式典の場所が急遽変更になり、更には残念ながら中止になった事業もありました。

そういったトラブルもあり、参加された皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

改めて、お詫び申し上げます。

そして、フォーラム・氣志團のライブで大いに盛り上がった卒業式典が終わり、皆様お待ちかねのLOMナイトが始まりました。

今回のLOMナイトでは、渉外委員会の集大成であるアトラクションを2部構成にて作成し、卒業予定者の皆様の巻き込んでの大作を披露させていただき、大盛況、

大爆笑のまま、無事閉会となりました。

卒業予定者の皆様や、参加された方々より「本当に来て良かった!」「最高でした!!」などのお褒めの言葉をいただくことができ、私も渉外委員会に携わることができて、本当に良かったと思える瞬間でした。

今回、総勢60名の正会員の皆様にご参加いただきました。遠い宮崎の地まで足を運んでいただきましたこと、御礼申し上げます。

又、卒業予定の皆様、JCライフも残り1か月半と少なくなって来ましたが、残りの1か月半をおもいっきり楽しんで下さい。





公益社団法人日本青年会議所 九州地区 長崎ブロック協議会 2019年度出向役員予定者 紹介



2019年度運営専務
手塚 雄一郎 君

光富会長を支えることができるように自分なりに精一杯頑張りたいと思います。
又、是非ともご出向をお願いします。



2019年度会長
光富 英治 君

長崎ブロック協議会の2019年度の大きな柱として、SDGsの推進と会員拡大があります。そのためにも、ブロック内7LOMの垣根を超えた更なる連携を図るべく、ブロック協議会がLOM間の、そして地域のハブとなり、より一層の相乗効果を生み出して参ります。何卒ご協力のほど、宜しくお願い致します。



2019年度副会長
山田 裕基 君

ブロック協議会の在り方が問われている今、各LOMとしっかり連携を図り、長崎県として明るい豊かな社会を目指して進めるよう邁進して参ります。1年間どうぞ宜しくお願い致します。



総務委員会 委員長
楊 和樹 君



アカデミー委員会 委員長
種田 和彦 君



財政規則審査局長
鮎川 愛 君



事務局長
馬郡 啓 君



卒業予定者 インタビュー!!

Q1. あなたがJCで特に影響を受けた人は誰ですか?

Q2. JCの思い出を教えてください。

Q3. 現役会員へ一言お願いします。



永富 靖高 君

A1. 小西貴之先輩と同期の松島稔君。

A2. 昨年ブロック出向で、他のLOMでも仲間が増えたこと。

A3. 卒業前になって、あと1年あってもよかったかなと思います。

A1. 原口誠先輩、武藤剛先輩、中村吉治先輩、小西貴之先輩、伊藤信博先輩。

A2. 手塚監事に教えていただいた長崎のこと。光富理事長に専務理事を任せていただいたこと。山口聡先輩と釜山に行ったこと。

A3. 皆さん、1年間ご迷惑をおかけしました。思い出に残るJC生活をありがとうございました。お陰様と感謝がありません。



山下 隆義 君



池田 光史 君

A1. 磯一太郎君。経済活性化委員会のおときはほんとお世話になりました。

A2. 憲法事業の趣旨説明、緊張したけど沢山の学びになりました。

A3. JCの良い所、おかしな所沢山あります。おかしな所はこれからの現役が変えてほしいです。

A1. 湯口智君。湯口君のお陰で私も少し変わりました。ホーンマでっか!

A2. 第65年度の例会で「ホーンマでっか」をやり遂げたこと。

A3. 正会員の皆さん、健康第一ですよ! ホーンマでっか!



本間 隆志 君



林 健二 君

A1. たくさんいますが、例えば第59年度松倉聡一郎経済活性化委員長、第61年度西村泰徳社会貢献委員長。現役だと田添太一君や高田昇裕君とか、とにかくたくさんいます。

A2. 第59年度に東日本大震災で復興支援に行ったこと。JCに入っていなかったら絶対に行っていなかったと思います。そして去年、全国大会の運営会議に出向して色々な意味でスゲー奴もいるもんだと感じました。

A3. お先に卒業しますが、JCライフをしっかり全うして楽しんで下さい。そして例会には出席しよう!



地域推進委員会

土井 あかり 君

来る 11 月 25 日(日)13 時から 15 時半まで湊公園周辺で SANTA RUN IN NAGASAKI 2018 が開催されます。

この事業は昨年から開催されており、今後冬の一大イベントとなるよう今年も準備を進めております。

市民の皆様の本事業を楽しんでいただくとともに、社会貢献活動がまちづくりを支える力となると実感いただければと思っております。

我々が住み暮らす長崎の地域活性化を図るためにも、JC メンバー全員のご協力宜しくお願い致します。



【第 11 回】

トップアスリートに学ぶ青少年育成事業

2011 年 10 月、2014 年に開催される「長崎がんばらんば国体」を記念して長崎が生んだ水泳のトップアスリートと水泳を通して“夢”と“希望”を持ってもらうことを目的とした事業が開催されました。

講師としてお招きしたのは、シドニーオリンピック銅メダリストの中尾美樹さんと北京オリンピック競泳選手の山口美咲さんです。オリンピック選手と間近で接する機会は、子ども達にとって「私もいつか」と目標をもてる素晴らしい体験になったのではないのでしょうか。

事業当日は 200 名近くの子ども達に参加いただき、両氏の講演では、オリンピック選手になるための苦労話や経験をお話していただきました。続いて体験事業では「仲間をさがせ」や「ムカデ競争」などをプール内で行い、子ども達に協力し合うことの大切さや仲間の大切さを体感してもらいました。トップアスリートとふれ合いながら遊ぶ中で、しっかりと泳げる子が泳げない子の手を取り助け合う姿があったそうです。

私もこの事業の様子を伝える記事を読みながら、長崎のトップアスリートとふれ合うこの事業は、ここ長崎で夢や希望、目標そして助け合うことの大切さを感じさせた良い事業だったのだと感じました。

(広報委員会/分部 高)



告知

第66年度新入会員フォローアップセミナー 「世界遺産 ふしぎ発見！～今こそ、潜伏キリシタン関連遺産を知ろう!!～」



第66年度新入会員
フォローアップセミナー実行委員会
実行委員長 北尾 聡子 君

来る11月17日(土) 稲佐山観光ホテルにて第66年度新入会員フォローアップセミナー「世界遺産 ふしぎ発見！～今こそ、潜伏キリシタン関連遺産を知ろう!!～」を開催致します。

今年7月にユネスコ世界遺産委員会で世界文化遺産への登録が決定された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」にスポットを当て、この長崎の新しい魅力についてセミナーを行います。

私達新入会員は長崎在住でありながら、この世界遺産について登録されたことは知ってはいるが、詳しくは知らない、行ったことがない、という意見が多く、このセミナーを行う上での準備段階として、構成遺産へ実際に足を運び、自分達の手で見て、現地の方々のお話を聞くなどして、様々なことを学び、感じる事ができました。

正会員の皆様の中にも、当初の私達新入会員と同じように、世界遺産について詳しく知らない方が多いのではないのでしょうか。

このセミナーを通して、多くの正会員の皆様に長崎の新たな魅力となった世界遺産について少しでも知っていただき、興味を持っていただきたいと思います。

私達新入会員20名は、11月17日の本番へ向けて、



それぞれ仕事が忙しい中、少しずつ時間を作り、フォローアップセミナーを成功させることを目標に日々全力で頑張っています。6月の仮入会員の頃より温めてきた内容ですので、早く正会員の皆様に披露したい気持ちでいっぱいです。

セミナー後の懇親会でも、多くの正会員の皆様と交流できることを楽しみにしておりますので、お忙しいとは思いますが、是非11月17日はフォローアップセミナーへ足を運んでいただきますよう、宜しくお願ひ致します。

クラブ活動

じゃがいも倶楽部 10月例会

じゃがいも倶楽部 代表幹事

田崎 康介 君

去る10月18日(木) 長崎国際ゴルフ倶楽部にて、じゃがいも倶楽部10月例会を開催しました。日頃の行いが良い先輩方のおかげで、さわやかな秋晴れに恵まれ最高のゴルフ日和になりました。久しぶりに参加していただいた方や初参加の方も多く楽しいラウンドとなりました。又、懇親会はバラモン食堂にて美味しい料理を堪能しながらゴルフ談義に花を咲かせました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

今年も残すところあと1回。12月15日(土) 喜々津カントリー倶楽部にて行います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。又、ゴルフ後は納会も開催します。毎年恒例のクリスマスプレゼント交換会も行いますので広くご協賛をお願いします。



順位	氏名	OUT	IN	GR	HDCP	NET
1	山道 英樹	46	48	94	30.0	64.0
2	峰 栄樹	41	43	84	18.0	66.0
3	浦田 良	52	46	98	30.0	68.0
4	塚根 進	43	50	93	20.0	73.0
5	鳥居 洋介	40	47	87	12.0	75.0
6	山口 潤	48	53	101	26.0	75.0
7	西村 勇二	53	51	104	28.0	76.0
8	柿山 聡司	54	52	106	28.0	78.0
9	瀬戸口裕正	44	53	97	13.0	84.0
10	古関 徳幸	51	59	110	25.0	85.0
11	原口 誠	60	59	119	30.0	89.0
12	近久 宏志	58	62	120	30.0	90.0
13	川端 英之	53	59	112	18.0	94.0
14	大津山裕次郎	59	65	124	30.0	94.0
BB	田崎 康介	55	52	107	12.0	95.0
BM	山下 隆義	63	64	127	30.0	97.0